

SNS・肖像権に関する注意喚起

サッカー活動における情報発信・撮影マナーについて

指導者の皆さまへ

指導者として、健全な情報発信環境をつくるために

△ 絶対にやめましょう

誹謗中傷の禁止

SNS・掲示板・グループチャット等において、他チームや自チームの指導者・選手、審判、大会関係者などに対する侮辱的な言葉や中傷的な投稿を行わないでください。たとえ匿名であっても、名誉毀損罪や侮辱罪などの刑事責任に問われるほか、損害賠償を請求される可能性があります。

無断撮影・無断投稿の禁止

自チーム・他チームを問わず、試合や練習中に選手や関係者を無断で撮影し、SNS・動画共有サイト等へ投稿することは、肖像権の侵害にあたる恐れがあります。特に未成年の画像・動画の無断公開は厳禁であり、法的責任を問われる可能性があります。

個人情報の無断公開の禁止

選手の氏名・学校名・住所・学業成績・連絡先などの個人情報を、本人・保護者の同意なくSNS・掲示板等に公開することは禁止します。個人情報の無断公開は個人情報保護法に抵触する恐れがあります。

✓ 指導者として取り組むこと

撮影・掲載ルールの整備

チームの活動を記録・発信する際は、選手本人および保護者への事前説明と同意取得を徹底してください。後々のトラブルを未然に防ぐため、「SNS掲載可否確認書」などの書面を活用して同意の記録を残すことを推奨します。

選手・保護者への啓発

保護者会やミーティングの場を活用し、SNSの適切な利用マナー・肖像権・個人情報保護について定期的に周知してください。また、SNSを利用する年代の選手に対しても直接説明の機会を設け、チーム全体の理解向上に努めてください。

問題発生時の対応

不適切な投稿を発見した際は、まず証拠を保存し、速やかにチーム代表者・運営陣に報告してください。その上で組織として対応方針を決定し、必要に応じて投稿者への注意・削除要請、被害者へのフォローを行い、深刻な事案については協会や専門機関への相談を検討してください。

指導者の行動がチームの文化をつくります。グラウンドでの言動と同様に、SNS上での振る舞いも選手たちの手本となります。フェアプレーはピッチの外でも続いています。

保護者の皆さまへ

お子さんと仲間たちを守るために、SNS 利用のマナーをご確認ください

△ 絶対にやめましょう

他の子どもの無断撮影・投稿

お子さんの活躍を記録・共有したいというお気持ちはよく理解できます。ただし、試合や練習中に他のお子さんが映り込んだ画像・動画を SNS 等に投稿される際は、必ず該当する保護者の同意を得るか、顔部分にぼかしをかけたりイラストで隠したりするなどの加工をお願いします。プライバシーや肖像権の観点から、掲載を控えてほしいと考えるご家庭もいらっしゃいます。お互いの気持ちを尊重し合える環境づくりにご協力をお願いいたします。

選手・指導者・審判への誹謗中傷

試合結果や審判の判定に納得がいかないお気持ちはよく理解できます。しかし、特定の選手・指導者・審判を名指しして SNS 等で誹謗中傷することは、子どもたちが安心してスポーツを楽しむ環境を損なうだけでなく、名誉毀損や侮辱罪などの法的責任を問われる恐れがあります。大人が良き手本となるよう、感情的な投稿はくれぐれもお控えください。

保護者間のグループでの誹謗中傷

LINE グループなどのクローズドな場での誹謗中傷も、スクリーンショット等によって外部に拡散される恐れがあります。「内輪だから大丈夫」という認識は非常に危険であり、名誉毀損や侮辱罪などの法的責任を問われる可能性もあります。また、保護者間のトラブルは子どもたちの活動環境にも深刻な影響を与えることがあります。お互いを尊重した節度あるコミュニケーションをお願いいたします。

✓ 子どもたちのために

お子さん自身の SNS 利用の見守り

お子さん自身が、試合の動画やチームメイトの写真を SNS に投稿していないか、ご家庭で定期的に確認をお願いします。子どもが「良かれ」と思ってやった投稿が、意図せず肖像権の侵害や思わぬトラブルにつながる場合があります。

撮影前のひと声

他のお子さんが映り込む写真や動画を撮影する際は、周囲の保護者の方へ「撮影してもいいですか?」「個人的な記録用で、SNS には載せませんので」など、一声かける習慣をつけましょう。こうしたお互いへのちょっとした配慮が、チームの温かい信頼関係を育てます。

応援の気持ちをプラスの力に。SNS での発信はチームの顔にもなります。お子さんが誇れる応援文化をつくっていきましょう。

選手みんなへ

SNS の使い方ひとつで、自分も仲間も傷つけてしまうことがあります

△ やってはいけないこと

チームメイトや相手選手を傷つける投稿

試合のミスをだれかのせいにして SNS に書いたり、相手チームの悪口を投稿したりするのは絶対にやめよう。スポーツは、お互いを思いやる気持ちが一番大切だよ。

許可なく仲間を撮影・投稿

「いい写真が撮れた！」と思っても、仲間の写真や動画を SNS に投稿する前に必ず本人に確認しよう。勝手に写真を使われたくない人もいるし、肖像権（しょうぞうけん）という大切なルールがあるんだ。

審判・指導者への批判投稿

審判の判定に納得がいけないことや、コーチへの不満を SNS に書き込むのはやめよう。悪口を書いても何もよくなるし、書いた人自身のイメージが悪くなってしまうよ。困ったときは、信頼できる大人に話してみよう。

「ひみつのアカウント」でも油断しない

自分と友だちしか見られない設定にしても、だれかが画面を保存（スクショ）して広めてしまうことがあるよ。SNS に悪口や人を傷つけることを書くのは絶対にやめよう。

✓ すてきな選手でいよう

明るく前向きな言葉を使おう

試合の感想や、チームメイトへの「ありがとう」「お疲れさま」など、明るくて前向きな気持ちを伝えてみよう。君の言葉がみんなの励みになるし、本当にみんなから信頼（しんらい）される魅力（みりょく）あふれる選手の行動だよ。ルールを守れる選手は、とても素敵だね。

困ったときは必ず大人に相談しよう

自分の写真や動画を勝手に載せられたり、悪口を書かれたりして「嫌だな」「怖いな」と思ったら、絶対に一人で悩まないで。すぐに親やコーチ、学校の先生に相談してね。君を守ってくれる大人が必ずいるから、安心して話してね。

ピッチの上と同じように、SNS でもフェアプレーを。サッカーで仲間を大切にすることは、SNS でも同じ。自分の言葉と行動に責任を持つ選手が、本当に信頼（尊敬）される選手だよ。